

令和３年天皇誕生日祝賀
丸橋駐アンゴラ大使ビデオメッセージ

２０２１年２月２３日
在アンゴラ日本国大使館

アンゴラの皆様、アンゴラ政府関係者及び当地外交団の皆様、そして本日ご視聴の皆様、こんにちは。

駐アンゴラ日本大使の丸橋次郎です。

今日２月２３日は天皇徳仁陛下の６１歳のお誕生日です。日本は慣例として天皇陛下のお誕生日をナショナルデーとして全ての在外公館でお祝いをしてきました。

残念ながら本年はコロナ禍により、皆様をお招きしてレセプションをすることが出来ません。

ついては、今年は、このビデオメッセージでご挨拶させていただきます。

まずは、アンゴラ政府の新型コロナウイルス感染対策への努力、及びコロナと戦っておられる全ての医療従事者の方々に敬意を表するとともに、犠牲になられた方に哀悼の意を表します。

天皇は、日本国憲法で日本国及び日本国民統合の象徴と定められており、政治的役割はありません。徳仁陛下は２０１９年５月１日に即位され、日本では「平成」から「令和」に年号が変わりました。「令和」には「人々が美しく心を寄せ合う中で、文化が生まれ育つ」という意味が込められています。天皇陛下は皇后陛下とともに、この令和という年号のように、常に日本と世界の平和と繁栄を願われています。天皇陛下には多くの象徴としての公務がありますが、その一つに外国からの賓客をもてなすことがあります。２０１９年８月にＴＩＣＡＤ７出席のため訪日されたロウレンソ大統領も徳仁陛下とお会いになっています。

本年２０２１年は日本とアンゴラの外交関係樹立４５周年にあたります。日本はこれまでに、ＪＩＣＡや国際機関等を通じて地雷除去、保健、人材育成等の様々な分野で支援を行うなど、長年にわたりアンゴラとの協力関係を築いてきました。

新型コロナウイルス感染症対策として、日本は、ＣＯＶＡＸに１．３億ドルの拠出をする他、アンゴラには昨年９月、地方の医療体制充実のための救急車１８台を贈与する合意書に署名しました。また、ＪＩＣＡを通じて、ルアンダ州の保健施設において、マスク、グローブ、キャップなどの医療用個人防護資材の配布を行いました。コロナ対策支援の他にも、保健分野においては、ジョジナ・マシエル病院を代表とする保健施設のリハビリや機材整備、ポリオ対策支援などを引き続き行っています。

教育が国の発展の基礎にあることは世界共通です。アンゴラの未来を支える若者の育成支援の一環として、昨年１０月、カゼンガ職業訓練センターにおいて、自動車整備の指導員を育成する「トヨタ・デ・アンゴラ・アカデミー」を開講いたしました。豊田通商株式会社のグループ会社であるToyota de AngolaはＪＩＣＡと連携し、さらにＪＩＣＡが半世紀以上にわたり技術協力を行ってきたブラジルの全国工業職業訓練機関（SENAI）の専門家による技術指導を行います。自動車メンテナンスの質を高め、安全な自動車社会の実現と産業多角化を目的とした経済開発に寄与することを期待します。

地方の経済社会発展にとり不可欠な地雷除去分野では、先月、アンゴラ政府及び国際ＮＧＯへの資金提供を行い、２０２５年までの地雷フリーを目指すアンゴラの取り組みを支援しています。また、日本は国際機関のプロジェクト支援を通じてアンゴラに貢献しており、近年では、アンゴラ南部の干ばつへの対応としてＵＮＩＣＥＦによ

る栄養プロジェクトや、アンゴラ北部の難民支援としてWFPやFAOによる食料配布・農業支援等を実施しています。このほか、地上デジタル放送日本方式の導入支援やナミベ湾包括開発プロジェクトをはじめとするインフラ事業、農業開発、電力開発などが進められています。更に、宇宙分野では、超小型衛星の開発技術の普及や活用の促進に向けた協力が今後期待されています。

これまでの緊密な関係をさらに発展させるべく、今後も、政治、経済協力、科学技術、教育・文化、スポーツ交流など多岐にわたる分野で、日本とアンゴラ両国の協力と交流を一層進めていく所存です。

今夏、コロナにより一年延期された東京オリンピック・パラリンピックが開催されます。熊本県玉名市はオリンピックの際のアンゴラのホストタウンであり、アンゴラ女子ハンドボール代表選手事前合宿受け入れのための準備が進められています。昨年11月には玉名市の小学生がアンゴラ選手に応援はがきでエールを届ける取組が行われました。オリンピック・パラリンピックではアンゴラ選手の活躍を大いに祈念すると共に、この機会を捉えて、スポーツ分野を通じた人的交流の促進も期待したいと思います。

ポルトガル系アンゴラ人作家であるジョゼ・エドゥアルド・アグアルーザ氏の著書『忘却について的一般論』の邦語訳が昨年出版され、日本でも話題になっています。日本大使館はこれまでに寿司講習会等を通じた和食の普及や、アンゴラのテレビ局に日本のアニメやドラマ等の番組を提供し、日本のポップカルチャーの普及に取り組んできたほか、国費留学生制度によりアンゴラの若者を日本に送り出すなど、文化・学術交流の促進にも力を入れてきました。伝統文化からポップカルチャーに至る多様な日本文化の魅力を当館 Facebook でも配信しています。是非、皆さんも当館 Facebook をフォローいただき楽しんでいただけたら幸いです。

コロナ禍により様々な活動が制限されている今日ですが、アンゴラの皆様と今後も協力して両国関係を一層発展させていく決意です。最後に、天皇皇后両陛下のご健康と皇室の弥栄をお祈りすると共に、一刻も早くコロナが克服され世界中の人々が健康に過ごせるようになることを願いたいと思います。

では、最近の興味深い日本を紹介する映像を少しお楽しみください。